大阪府立大学人間社会学部「文学とジェンダー」共同研究プロジェクト

ミニシンポジウム開催のお知らせ

芸術、文学とジェンダー

日時：2013 年 11 月 1 日（金）
午後 2 時～午後 5 時
場所：A15 棟2階中会議室

2 時～3 時

写真の中のアメリカ女性

滝野哲郎

19 世紀中頃のアメリカで撮影された写真を手がかりにして、当時の女性が置かれていた状況について考えてみたいと思います。当時アメリカは急速に領土を拡張し、北部と南部そして西部というそれぞれ特徴のある３つの地域が形成されていました。今回は、地域という観点から当時の写真に映し出された女性の姿を、さまざまな文献も参考にしつつ見ていきます。

3 時 10 分～4 時 10 分

歌舞伎の女性たち

―『曾根崎心中』のおはつを中心に―

河合眞澄

『曾根崎心中』は近松門左衛門によって元禄 16 年（1703）に作られた浄瑠璃です。長らく大劇場での上演が絶えていましたが、昭和 28 年（1953）に歌舞伎で復活上演され、大評判となり、現在まで上演が続いています。主人公のおはつは、歌舞伎では原作浄瑠璃以上に積極的な一面を持つ女性として造形されました。このおはつを中心に、歌舞伎に登場する独自の女性像を考えてみたいと思います。

4時 20 分～5時　**自由討論**

※参加は無料ですが、事前にメールまたは葉書で下記までお申し込み下さい（講演会の後、近くのレストランで懇親会を予定していますので、懇親会参加の有無も合わせてご連絡下さい）。

人間社会学部　村田京子（bal@hs.osakafu-u.ac.jp）〒599-8531 堺市中区学園町 1 番 1 号